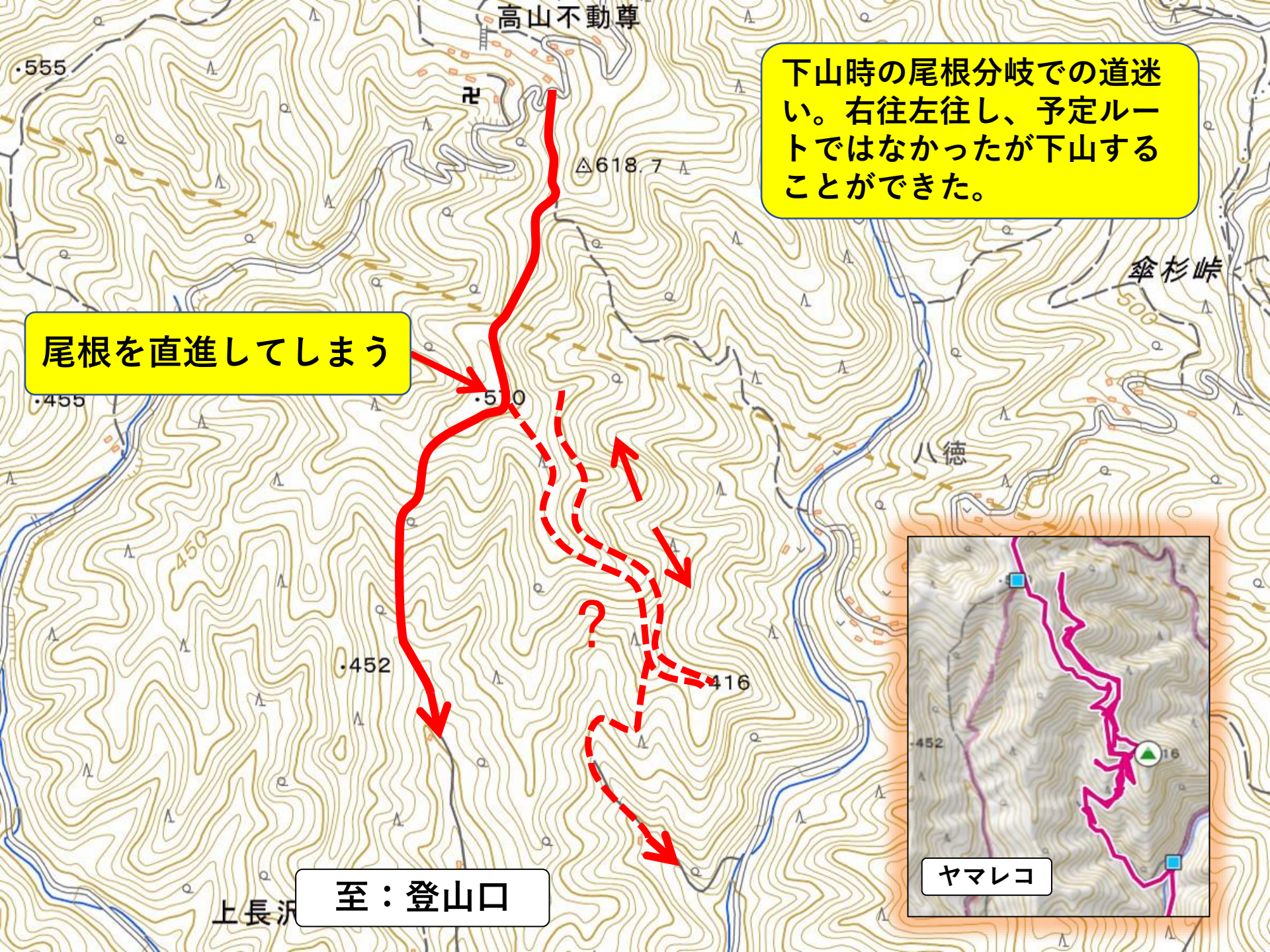


高山不動尊

下山時の尾根分岐での道迷い。右往左往し、予定ルートではなかったが下山することができた。

尾根を直進してしまう

至：登山口





ところが予定していた登山道をGPSは示さない…これは林業道？なんか外れてる？いや合ってる？と右往左往してロスは1時間以上。そもそも進んだルートを見誤った？？色々判断誤る結果となってしまいました。（HP参照）

道迷いの三大要因の一つは、「下山時の尾根分岐」。しかも、間違った尾根に直進してしまうパターンが圧倒的に多いのだ。

また、道迷いの心理は、「これは林業道？なんか外れてる？いや合ってる？」と自問自答を繰り返してしまう。しかも、GPSの地図アプリを見ているのに・・・。

道迷いの初期の段階では、現実を信じることができない。「予定していた登山道をGPSが示さないのに合っている」と思い込んでしまう。そして、根拠のない行動が始まり、右往左往してしまう。典型的な遭難に至るパターンともいえる。これが尾根ではなく、沢の場合は滝が出てきて万事休す。である。

①現実を受け入れ、②地図の先読みを行い、③迷った元の地点まで戻る。これ以外に助かる道はないと思って行動してほしい。